

早稲田大学図書館への寄贈図書について

宇田川 和男 (資料管理課)

1. 早稲田大学図書館は資料の収集にあたり、先輩・先人をはじめ、学内外の篤志家・後援者の方々から、さまざまな形で資料のご寄贈をいただいている。そうした図書館への寄贈資料の申し出に際しては、現在以下のような基準に従って処理をおこなっている。

(1) 資料の保存・管理場所

資料の保存箇所は、それぞれの形態・内容等、及び現蔵者との事前の交渉により、研究書庫・特別資料室・雑誌書庫など適宜対応することとし、利用規程についてはそれぞれの配架場所の規定に従う。

(2) 重複資料の処理

図書館所蔵資料と重複するもの、受入が不相当と判断されたものについては、それらの処理について原則として本学に一任いただくことを前提とする。

そして、これらの処理方針について了解をいただけた場合に寄贈を受けている。近年の実績は以下のとおり。又、寄贈の他、学内各箇所からの移管・返還図書についても同様の処理を行っている。

2. 重複本の有効活用

上述の重複本については、学外諸機関への寄贈用としても有効活用を図っている。

3. 「早稲田大学図書館所蔵リサイクル用図書データベース」(通称：寄贈図書データベース)

前述した重複本の有効活用のために学外の他機関への寄贈も行っているが、そのための図書を2003年から日常的にストックすることを開始して現在に至っている。図書は日本十進分類法の大分類によって分け、箱に梱包した状態で保管している。提供先は本学と協定関係にある国内外の大学及び研究機関を中心に、世界各地に及んでいる。寄贈は箱単位とし、送料は原則として先方に負担をお願いしている。これらの図書は、書名・著者名・出版者での検索が可能であり、最大8万冊程度の規模で収蔵している。申し出を受理した後に一定期間データベースを検索してもらい、希望のあった箱を提供するのだが、近年は和書の需要が多いため、和書のストックを優先的に進めている。

以上のように図書館では、ご寄贈いただいた図書の有効活用に力を注いでいる。今後とも多くの皆様からの御支援、御協力をお願いする次第である。

■近年の受贈数

	(1)大口寄贈		(2)小口寄贈		(1)+(2)	(3)移管・返還	(1)+(2)+(3)
	件数	冊数	件数	冊数	冊数	冊数	冊数
2003年度	22	32000	131	2000	34000	15000	49000
2004年度	12	14000	127	1700	15700	11000	26700
2005年度	12	24000	150	2200	26200	17000	43200
2006年度	9	28000	174	2900	30900	8000	38900
2007年度	6	13000	160	2000	15000	7000	22000
2008年度	2	3000	88	1700	4700	1700	6400

注：2008年度は2008年9月末現在

冊数は概数

小口寄贈にはこれ以外に法人・機関からの寄贈があるが、ここには含めていない

■学外諸機関宛寄贈実績

	件数	和書(冊)	洋書(冊)	雑誌(冊)	合計(冊)	合計箱数
2003年度	6	16213	116	567	16896	321
2004年度	3	11074	602	0	11676	408
2005年度	5	11869	1739	0	13608	348
2006年度	3	23426	12807	0	36233	1041
2007年度	2	1118	0	0	1118	23
2008年度	2	7608	0	0	7608	164

注：2008年度は2008年9月末現在

■提供可能数 (2008年9月末現在)

日本十進分類	主題	和書(箱数)	洋書(箱数)
0	総記	48	15
1	哲学	71	32
2	歴史	174	41
3	社会科学	385	175
4	自然科学	19	23
5	技術	15	7
6	産業	32	8
7	芸術	88	12
8	言語	75	38
9	文学	264	84
	計	1171	435